歯の解剖学実習

［実習］ 第１学年　後期　必修　2単位

《担当者名》〇教授／會田 英紀aita@　　准教授／仲西康裕nakanisi@　　准教授／廣瀬 弥奈minaniwa@
講師／佐藤 寿哉toshiya@　　助教／仲西 和代kdontics@　　助教/横関　健治yokozeki@
助教／藤本 芳樹yosiki@　　助教/堀江　尚弘horien@
助手／塩見 浩太ni9ni9ya@　　助手／中脇 和輝 k-nakaw@

【概　要】
１年前期に学んだ歯の解剖学的知識や顎模型をもとに歯の形態を彫刻・再現することにより理解する。歯の石膏棒に彫刻することにより、解剖学で学んだ知識の理解を高め各歯の立体的特徴と形態を確実に習得する。これにより将来歯科医師として臨床に役立つことになる。

【学修目標】
☆　上顎中切歯の形態的特徴を列挙する。
☆　上顎中切歯の形態的特徴を考慮し、肉眼的に認識したものを立体的に忠実に再現彫刻する。
☆　上顎犬歯の形態的特徴を列挙する。
☆　上顎第一大臼歯の形態的特徴を列挙する。
☆　上顎第一大臼歯の形態的特徴を考慮し、肉眼的に認識したものを立体的に忠実に再現彫刻する。
☆　下顎第一大臼歯の形態的特徴を列挙する。
☆　下顎第一大臼歯の形態的特徴を考慮し、肉眼的に認識したものを立体的に忠実に再現彫刻する。
☆　80分で１歯の彫刻を行う。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	◎〈石膏棒による歯型彫刻〉	器具の取り扱い方法について説明 四角錐の削合	會田　英紀 仲西　康裕 廣瀬　弥奈 佐藤　寿哉 仲西　和代 横関　健治 藤本　芳樹 堀江　尚弘 塩見　浩太 中脇　和輝
2	◎〈石膏棒による歯型彫刻〉	上顎中切歯と上顎犬歯の解剖学的特徴の説明 円柱の削合 円柱の応用	會田　英紀 仲西　康裕 廣瀬　弥奈 佐藤　寿哉 仲西　和代 横関　健治 藤本　芳樹 堀江　尚弘 塩見　浩太 中脇　和輝
3	◎〈石膏棒による歯型彫刻〉	小テスト（範囲～上顎中切歯の形態的特徴について） 上顎右側中切歯削合① ●　顎模型に植立されている人工歯をモデルとして25×25×100㎜の石膏棒に臼歯の彫刻を行う。 歯と歯周組織の発生及び構造（F-3-1)-②,③	會田　英紀 仲西　康裕 廣瀬　弥奈 佐藤　寿哉 仲西　和代 横関　健治 藤本　芳樹 堀江　尚弘 塩見　浩太 中脇　和輝
4	◎〈石膏棒による歯型彫刻〉	小テスト（範囲～上顎犬歯の形態的特徴について） 参考資料１の説明 上顎右側中切歯削合② ●　顎模型に植立されている人工歯をモデルとして25×25×100㎜の石膏棒に臼歯の彫刻を行う。	會田　英紀 仲西　康裕 廣瀬　弥奈 佐藤　寿哉 仲西　和代

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
		歯と歯周組織の発生及び構造（F-3-1)-②,③	横関　健治 藤本　芳樹 堀江　尚弘 塩見　浩太 中脇　和輝
5	◎〈石膏棒による歯型彫刻〉	小テスト（範囲～参考資料１） 上顎右側中切歯削合③、作品提出 上顎第一大臼歯の形態的特徴についての説明 ●　顎模型に植立されている人工歯をモデルとして25×25×100㎜の石膏棒に臼歯の彫刻を行う。 歯と歯周組織の発生及び構造（F-3-1)-②,③	會田　英紀 仲西　康裕 廣瀬　弥奈 佐藤　寿哉 仲西　和代 横関　健治 藤本　芳樹 堀江　尚弘 塩見　浩太 中脇　和輝
6	◎〈石膏棒による歯型彫刻〉	小テスト（範囲～上顎第一大臼歯の形態的特徴について） 上顎右側第一大臼歯の削合① 参考資料５の説明 ●　顎模型に植立されている人工歯をモデルとして25×25×100㎜の石膏棒に臼歯の彫刻を行う。 歯と歯周組織の発生及び構造（F-3-1)-②,③	會田　英紀 仲西　康裕 廣瀬　弥奈 佐藤　寿哉 仲西　和代 横関　健治 藤本　芳樹 堀江　尚弘 塩見　浩太 中脇　和輝
7	◎〈石膏棒による歯型彫刻〉	小テスト（範囲～参考資料５） 上顎右側第一大臼歯削合② 下顎第一大臼歯の形態的特徴についての説明 ●　顎模型に植立されている人工歯をモデルとして25×25×100㎜の石膏棒に臼歯の彫刻を行う。 歯と歯周組織の発生及び構造（F-3-1)-②,③	會田　英紀 仲西　康裕 廣瀬　弥奈 佐藤　寿哉 仲西　和代 横関　健治 藤本　芳樹 堀江　尚弘 塩見　浩太 中脇　和輝
8	◎〈石膏棒による歯型彫刻〉	小テスト（範囲～下顎第一大臼歯の形態的特徴について） 上顎右側第一大臼歯削合③、作品提出 ビデオで下顎右側第一大臼歯展開図を利用した方法について配信 ●　顎模型に植立されている人工歯をモデルとして25×25×100㎜の石膏棒に臼歯の彫刻を行う。 歯と歯周組織の発生及び構造（F-3-1)-②,③	會田　英紀 仲西　康裕 廣瀬　弥奈 佐藤　寿哉 仲西　和代 横関　健治 藤本　芳樹 堀江　尚弘 塩見　浩太 中脇　和輝
9	◎〈石膏棒による歯型彫刻〉	下顎右側第一大臼歯の展開図の書き方についての説明 下顎右側第一大臼歯削合① ●　顎模型に植立されている人工歯をモデルとして25×25×100㎜の石膏棒に臼歯の彫刻を行う。 歯と歯周組織の発生及び構造（F-3-1)-②,③	會田　英紀 仲西　康裕 廣瀬　弥奈 佐藤　寿哉 仲西　和代 横関　健治 藤本　芳樹 堀江　尚弘 塩見　浩太 中脇　和輝
１０	◎〈石膏棒による歯型彫刻〉	下顎右側第一大臼歯の展開図提出 下顎右側第一大臼歯削合② 参考資料３の説明 ●　顎模型に植立されている人工歯をモデルとして25×25×100㎜の石膏棒に臼歯の彫刻を行う。	會田　英紀 仲西　康裕 廣瀬　弥奈 佐藤　寿哉 仲西　和代

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
		歯と歯周組織の発生及び構造（F-3-1)-②,③	横関　健治 藤本　芳樹 堀江　尚弘 塩見　浩太 中脇　和輝
１１	◎〈石膏棒による歯型彫刻〉	小テスト（範囲～参考資料３） 下顎右側第一大臼歯削合③ 参考資料７の説明 ●　顎模型に植立されている人工歯をモデルとして25×25×100㎜の石膏棒に臼歯の彫刻を行う。 歯と歯周組織の発生及び構造（F-3-1)-②,③	會田　英紀 仲西　康裕 廣瀬　弥奈 佐藤　寿哉 仲西　和代 横関　健治 藤本　芳樹 堀江　尚弘 塩見　浩太 中脇　和輝
１２	◎〈石膏棒による歯型彫刻〉	下顎右側第一大臼歯削合④、作品提出 下顎右側第一大臼歯１本をビデオ視聴により削合したものを提出 ●　顎模型に植立されている人工歯をモデルとして25×25×100㎜の石膏棒に臼歯の彫刻を行う。 歯と歯周組織の発生及び構造（F-3-1)-②,③	會田　英紀 仲西　康裕 廣瀬　弥奈 佐藤　寿哉 仲西　和代 横関　健治 藤本　芳樹 堀江　尚弘 塩見　浩太 中脇　和輝
１３	◎〈石膏棒による歯型彫刻〉	小テスト（範囲～参考資料１） 下顎右側第一大臼歯削合 冬休みの宿題指示 ●　顎模型に植立されている人工歯をモデルとして25×25×100㎜の石膏棒に臼歯の彫刻を行う。 歯と歯周組織の発生及び構造（F-3-1)-②,③	會田　英紀 仲西　康裕 廣瀬　弥奈 佐藤　寿哉 仲西　和代 横関　健治 藤本　芳樹 堀江　尚弘 塩見　浩太 中脇　和輝
１４	◎〈石膏棒による歯型彫刻〉	下顎右側第一大臼歯削合（展開図を利用した方法） 冬休みの宿題提出 ●　顎模型に植立されている人工歯をモデルとして25×25×100㎜の石膏棒に臼歯の彫刻を行う。 歯と歯周組織の発生及び構造（F-3-1)-②,③	會田　英紀 仲西　康裕 廣瀬　弥奈 佐藤　寿哉 仲西　和代 横関　健治 藤本　芳樹 堀江　尚弘 塩見　浩太 中脇　和輝
１５	◎〈石膏棒による歯型彫刻〉	試験前練習 ●　顎模型に植立されている人工歯をモデルとして25×25×100㎜の石膏棒に臼歯の彫刻を行う。 歯と歯周組織の発生及び構造（F-3-1)-②,③	會田　英紀 仲西　康裕 廣瀬　弥奈 佐藤　寿哉 仲西　和代 横関　健治 藤本　芳樹 堀江　尚弘 塩見　浩太 中脇　和輝

【授業実施形態】
面接授業
※授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【評価方法】
◇ ［評価方法］学習意欲・展開図提出状況、実習時に削合した課題提出状況（10%）・小テスト（20%）
・宿題の提出状況（10%）・定期試験（彫刻試験）（60%）

【教科書】
「歯型彫刻実習書」北海道医療大学歯学部　クラウンブリッジ・インプラント補綴学分野 編
「歯型彫刻実習動画」北海道医療大学歯学部　クラウンブリッジ・インプラント補綴学分野 編

【学修の準備】
☆　当該実習内容について実習書をよく読んでおくこと。（20分）
☆　削合に時間がかかる学生は事前に一本当該歯を削合すること。（90分）

【ディプロマポリシー（学位授与方針との関連）】
DP1．安全で質の高い歯科医療を提供するために必要な専門知識に基づく問題解決能力と患者ケアのための診療技能とからなる専門的実践能力、および医療・医学研究の発展のために必要な情報・科学技術の活用能力を身につけている。（専門知識に基づいた問題解決能力、患者ケアのための診療技能、情報・科学技術を生かす能力）
DP3．より安全で質の高い歯科医療を実践し社会に適応する医学を創造していくために生涯にわたって自己および他の医療者との研鑽を継続しながら医療者教育と学術・研究活動にも関与できる能力を身につけている。（科学的探究、生涯に渡ってともに学ぶ姿勢）

【実務経験】
會田 英紀（歯科医師）、仲西　康裕（歯科医師）、廣瀬　弥奈（歯科医師）、佐藤 寿哉（歯科医師）
仲西 和代（歯科医師）、横関　健治(歯科医師）、藤本　芳樹(歯科医師）、堀江　尚弘（歯科医師）
塩見 浩太（歯科医師）、中脇 和輝（歯科医師）

【実務経験を活かした教育内容】
歯科医師免許を有するインストラクターが実務経験を活かし、適切な歯科用器具の取り扱いを実演することで教育成果が期待できる内容となっている。

【その他】
この科目は主要授業科目に設定している